

第8回エマージングサイエンスデザイン R³センター運営委員会議事要旨

開催日時：令和5年7月11日（火）15：30～16：30

開催方法：Webexによるオンライン会議

出席者：出口（基）、谷口（産）、竹田（R³）、宮坂（R³）、中澤（理）、新見（理）、岡山（医：代理）、森川（工）、尾崎（工）、酒井（基）、芦田（基）、井上（生命）、斗内（レ）、藤岡（R³）

オブザーバー：伊藤（R³）

議事に先立ち、本日は委員長が欠席のため宮坂副センター長が本会議の議事を進める旨報告があった。

連絡事項

委員長から、前回（5月9日）開催の第7回運営委員会の議事要旨（案）については、各委員に意見照会し、特に意見がなかったことから、資料2のとおり確定した旨の報告があった。

【報告事項】

1. 令和5年度大学院博士後期課程プログラムの履修者（追加）について
副センター長から、今年度は応募者がなかった旨報告があった。
2. INSD Summer Schoolについて
副センター長から、資料3に基づき、INSD Summer Schoolの概要について案内があった。
3. 博士後期課程社会人ナノ理工学特別コース（10月入学）の募集結果について
副センター長及び竹田委員から、応募者の状況について報告があった。
4. 実習の開催予定について
副センター長及び竹田委員から、各研究室にご相談をしているところであり、協力要請があった。
5. OUICPの進捗状況について
副センター長から、資料4に基づき、「Osaka University International Certificate Program」の進捗状況について報告があった。
6. Nano tech 2024への出展について
副センター長から、これまで通り出展するが、中身をより現状に即したものにしていくために検討をしていく旨報告があった。
7. 社会人教育全コース共通講義（7/27）について
副センター長及び藤岡委員から、資料5に基づき、社会人教育全コース共通講義の内容について報告があった。
8. 令和4年度部局アクションプラン自己点検・評価結果への検証結果について
副センター長及び竹田委員から、資料6に基づき、令和4年度の部局アクションプランへの評価結果について報告があった。
9. 令和4年度補正予算リカレント教育推進事業応募結果について
副センター長及び竹田委員から、資料7に基づき令和4年度補正予算に採択された旨報告があった。併せて本事業の推進のための協力要請があった。
10. IMS-INSD Joint Workshop（5/22-23）について
副センター長から、資料8に基づき、IMS-INSD Joint Workshopの開催結果について報告があった。
11. その他
 - 1) 課金制共同利用装置の新利用料金（登録制の導入）について
副センター長及び竹田委員から、資料9に基づき、課金制共同利用装置の新利用料金（登録制の導

入) について報告があった。

2) 内部質保証の充実に向けた取り組み状況調査について

副センター長及び竹田委員から、資料10に基づき、内部質保証の充実に向けた取り組み状況調査について回答した旨報告があった。

3) 令和6年度概算要求について

副センター長及び竹田委員から令和6年度概算要求の申請状況について報告があった。

4) 将来構想委員会について

副センター長及び竹田委員から将来構想委員会の検討内容の状況について報告があった。

【審議事項】

1. 令和4年度決算、令和5年度予算について

副センター長及び竹田委員から、資料11に基づき、本センターの令和4年度決算書および令和5年度予算書について説明があり、承認された。

※次回開催日程について

今回は、令和5年9月12日(火) 15:30から、Webexによるオンライン会議にて開催予定